

## 令和7年度保健師等ブロック別研修会（関東甲信越ブロック）プログラム

テーマ 「災害時に求められる保健師活動」 — 今、始める平時の取り組み —

○日 程 令和7年8月19日（火）

○場 所 ホテルレイクビュー水戸（水戸市宮町1-6-1）

○対 象 関東甲信越地区の各都県、保健所設置市、特別区、市町村に勤務する保健師等

○内 容

時 間		内 容
9:30~9:50		会場受付
9:50~9:55		開会・オリエンテーション
9:55~10:00		あいさつ
10:00~10:30	30	講演Ⅰ「地域保健行政の動向と保健師の役割」 厚生労働省健康・生活衛生局健康課保健指導室 室長補佐 尾川 春香 氏
10:30~11:20	50	講演Ⅱ「能登半島地震 DHEAT 活動経験と 平時から取り組んでおくべきこと」 茨城県ひたちなか保健所 所長 金本 真也 氏
11:20~11:30	10	休憩
11:30~12:20	50	講演Ⅲ「災害時保健活動における行政保健師の役割・機能」 国立保健医療科学院 公衆衛生看護研究分野 統括研究官 奥田 博子 氏
	60	休憩
13:20~15:10	110	シンポジウム「経験から学ぶ、災害時保健師活動と平時の取り組み」 座長 国立保健医療科学院 公衆衛生看護研究分野 統括研究官 奥田 博子 氏  <保健所・市町村の連携> ①千葉県安房保健所 地域保健課 課長 小宮 朋子 氏 ②千葉県勝浦市役所 高齢者支援課 主任保健師 植村 綾 氏 ③茨城県常総市 福祉部 部長 秋葉 利恵子 氏
15:10~15:20	10	休憩
15:20~16:20	60	グループワーク 講演、実践報告をもとに、それぞれの自治体の取組や今後取り組む・ 強化する平時の活動、自身が担うべき役割等を共有 助言・総括 国立保健医療科学院 統括研究官 奥田 博子 氏
16:20~16:30		次期開催地あいさつ（新潟県）
16:30~16:40		閉会

主催：（一財）日本公衆衛生協会・茨城県